

こんにちは

日本共産党市会議員  
**森田 ゆみ子**です

2021/2/28号

日本共産党京都市会議員団 TEL 075-222-3728 FAX 075-211-2130  
市会議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> 森田ゆみ子ホームページ <http://morita-yumiko.jp/>



## 京都市の予算は豊かな市民生活の為に!!

来年度の予算を決める特別委員会が始まりました。今年度はコロナ禍のもと多くのイベントが中止になり世界中で我慢の1年になりました。医療や介護、保育など、エッセンシャルワーカーは感染対策に神経を使い、終わりの見えない仕事に追われました。一方、観光業等は仕事にならず、収入が激減しました。国から47億9500万円の補正予算が追加されることが決まり、幅広い業種を支援する準備をしていると表明しました。又、私が所属している第一分科会では、京都市芸大移転について各会派の議員から質疑がありました。事業費総額269億円です。財政難のなか何故延期できないのかを問うと「流れを止める

とコロナ後の社会に輝かしい未来が見えなくなる」との答弁がありました。文化芸術を応援する事は重要ですが、市長は「お寺や大学が多く、税収が少ないにも関わらず住民にサービスしすぎていた。身の丈に見合うサービスに見直す必要がある」と財政難を理由に敬老乗車証等の住民サービスを削ろうとしています。今まで、京都会館、美術館、今度は芸大。この間、行われた大型公共工事は規格外のもので全て市外の東京や大阪の大企業に発注しています。市の税金が市外に流出し法人市民税も市民税も収入にならないせん。市内の企業でも対応出来る規模の公共工事を地元の仕事起こしとして行うべきです。

## 「建国記念の日」(紀元節)を考える京都集会2021年

2月11日、教育文化センターで建国記念日を考える集いに参加しました。緊急事態宣言のもとでオンライン配信も並行で行われました。明治大学の講師をしておられる朝鮮近代史専攻のチョ・キヨンダル氏の講演で幕末から天皇制に移っていくなかで独特的の身分制度が生まれる様子が分かってきました。天皇を頂点とし、「華族」等、当時の上流国民、その下に「国民」、その下に、「被差別部落、アイヌ、琉球民族」、その下に「朝鮮人や台湾人」が位置付けられていました。弥生時代、朝鮮半島から多くの人が海を渡り、血筋はほぼ同じ、なんでも見下すことができるのでしょうか。最近ではオリンピック組織委員会で森喜郎氏が女性蔑視発言で問題になりました。かつて首相時代アジアの人を蔑視する発言もありました。ジェンダー平等は世界の流れです。世界中で力を合わせコロナに立ち向かわなければいけません。

### 森田ゆみ子活動日誌

## 長男(18才)が大学の寮に入ります

もうすぐ高校も卒業です。あっという間の18年でした。母親としてお世話するのも後少しになってしまいました。コロナ禍で大学も今までとはずいぶん違うようで「一人で大丈夫かな」と心配ですが、人生勉強になればと送り出します。

## 2月13日の女性宣伝に参加

東九条の大石橋交差点北東角に13人が参加した女性宣伝に私も参加しました。

